

# ほっとほ～む



【発行】社会福祉法人 大阪福祉事業財団 高鷲学園 【住所】〒583-0885 大阪府羽曳野市南恵我之荘2-6-20  
【発行責任者】施設長 岡出多申 【TEL】072-953-3881 【FAX】072-953-3882 【Email】takawashi@miracle.ocn.ne.jp



皆様からのご寄付でパソコンを購入させていただきました。

たくさんの方から「寄付・ご寄贈をいただきました。」ご厚志に感謝申し上げます。(7月～10月末 敬称略・順不同)

【「ご寄付」】  
徳森洋平・中村浩之・(有)美馬工業所・匿名の方(7名)

【「ご寄贈」】  
㈱ファーストリテイリング サステナビリティ部・子ども若者支援はびきのクラブ・近鉄百貨店・ヤクルト羽曳野センター・協同食品㈱・内海産業㈱・㈱NO NUMBERS・㈱オープンハウス・デイベロップメント・㈱万代・山田貴代子・西木榮子・グリーンスポーツ・田中農園・㈱テュチュアンナ1%クラブ・㈱社ルミッシュ・㈱電子技販売・(一社)大阪府薬剤師会・ふーどぼんくOS AKA・匿名の方(2名)

## 知ってください里親制度



様々な理由により家庭で生活できなくなった子どもたち(社会的養護を必要とする子どもたち)のための里親制度についてご存じですか?家庭で暮らせなくなった子どもたちを一定期間自分の家庭で生活して下さる家庭のことを養育里親、大阪府ではぐくみホームと呼んでいます。期間も様々で数日から数ヶ月家庭で預かっていただく短期間をお願いすることもあれば、数年から自立までの長期間をお願いする時もあり、それぞれの里親家庭の状況に応じて声をかけさせていただいています。他にも学校が休みの週末や長期休みに交流をお願いする週末里親もあり、それぞれのライフスタイルに合った形で子どもたちの関わり方を検討してもらいたいと思っています。

里親になりたいという方だけでなく、みなさんに知っていただくことで社会的養護を必要とする子どもたちの理解が広がればと思います。もちろん、登録の段階から、高鷲学園の里親支援機関であるwith里親もサポートしていきます。一緒に里親として子どもたちと関わる生き方を考えてみませんか?

● with里親 ホームページ ●

日々の活動情報など、with里親のホームページに詳しく掲載しています。右記のQRコードよりアクセスしてください。



## ご協力をお願いします 財団後援会

高鷲学園をはじめとして、社会福祉法人 大阪福祉事業財団は、子ども、お年寄り、障がいを持つ方々が安心して生活が送れるように、みなさま方からのお力添えをいただいております。ひとりでも多くの方が入会してくださいますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

大阪福祉事業財団は大阪府下に老人ホーム、保育園、障がい者施設、児童養護施設、乳児院、救護施設など24カ所の施設や病院等を運営する社会福祉法人です。

- 個人会員 ー□ 年 3,000円
- 団体会員 ー□ 年10,000円

賛助会員(寄付金)も、随時受け付けております。

## ご購入いかがですか 福祉のひろば

社会福祉の現場からの声を大切に、利用者や家族、福祉職員、研究者が、わかりやすく報告をおこない、交流できる誌面が好評です。福祉の未来といまを語る、社会福祉の総合誌「福祉のひろば」を、ぜひご購入ください。



1冊定価 550円(税込)  
年間購読 6,600円(税込・送料は当方負担)

## 職員コラム ほっとひとこと

「誘惑との戦い」  
私は今年度から高鷲学園の学童フロアで働いています。初めての職場で初めての経験がたくさんあって、あっという間に半年が過ぎようとしています。そんな私の密かな戦いをお話させて頂きます。



家で夜寝ている時、ふと目が覚めてしまうことがあります。私はそんな時つい夜食でカップラーメンを食べてしまうのです。身体によくない・・・そんな事は分かっています。しかし夜のラーメンはおいしい。そんな事を続けていると、体重が！

私は対策を考えました。それは台所に行かなければよいのだ!なので、私は布団の隣に水を入れた水筒を置くようにしました。起きたらその場で水を飲む。このおかげで私は夜のカップラーメンから卒業できました。同じ悩みを持つ方、やってみてはどうですか?

このコラムを夜中に書いていますが、隣にはお菓子か・・・あれ? (1Fフロア 竹中俊英)

# なつのおもいで

## 焼肉パーティ



おいしく焼けますように♪

本来はキャンプ場にて行うBBQですが、今年もキャンプが中止になり、施設内のフロアで少人数に分かれて焼肉をしました。基本は職員が焼いていきますが、「野菜切るの手伝う」とお手伝いしてくれる子どもも居て、楽しく準備が出来ました。たくさんのお肉と野菜に、「本当に全部食べれるの・・・?」と思いましたが、やっぱり育ち盛りのこどもたちはすごい!たくさん食べていて、見ていて気持ちよかったです!

## 菜園活動



立派に育ちました

今年の春、ご寄付で野菜の苗を沢山頂きました。幼児さんたちが毎日お世話を頑張ったおかげで、トマト・キュウリ・ナスやピーマンと、たくさんの実をつけました。実がつかないうちは、あまり興味を示さなかったこどもたちも、育っていくうちに「料理して食べてみたいから採っていい?」と毎日収穫を楽しみにしてくれるように。野菜を育てるといふことに興味を持ち、自分たちで収穫した野菜の美味しさを知ることができました。

## マイバッグ



ポーズも決まってるね♪

この夏は、手作りのカバンや巾着袋をたくさんいただきました。すごく丁寧に仕上がっていて、とっても可愛いものを作っていただきました。こどもたちのお出掛けや、お買い物時のカバンとして使わせてもらっています。ひとりひとりお気に入りのカバンを選んで持ち、「いってきまあ〜す」と、うれしそうにお買い物へ出かけています。

## 行列のできない NO密・夏祭り



高得点をめざすぞ〜



見よ!この集中力

8月23日に学園のホールで、行列のできないNO密・夏祭りを行いました。お祭りは屋台形式で、幼児がのあて、1階がコイン落とし、2階がオモチャすくい&ヨーヨー釣り、3階がお菓子取り競争、事務所が射的、里親は平和コーナー、調理はジュースとアイス、梅の里ホームが占いのお店を開きました。いろんなコーナーを楽しんだあと、最後にお菓子取り競争をして、とても盛り上がりました。学年や男女に分かれて競争し、お菓子を取ろうと必死になっている姿やがんばれーと応援している姿がよかったです。里親の平和コーナーでは、こどもたちに夢を書いてもらいました。幼児さんから高校生、職員にも書いてもらい素敵な夢がたくさん集まりました。フロアごとに時間を分けて、その都度消毒をしながらのお祭りとなりましたが、とても楽しい時間になったと思います。

## こどもvs職員 ソフトボール大会

毎年恒例の河内地区児童福祉施設・交歓ソフトボール大会は、今年も中止になりました。ソフトボール部員のこどもたちは、動きが遅い職員を見かねてか、「次、いつ練習なん!今日とかできるんちゃうん!試合は!?キャッチボールしかできてない!」と監督を急かしてくれました。大会中止を聞いて、部員たちは「仕方ない」と受け入れながらも残念そうにしていました。そんな中、高鷲学園として、職員vs部員で試合をし、これをソフトボール部の最後の活動とすることに。こどもたちは本当に「キラキラ」という言葉がぴったりなくらい、いい笑顔で全力でプレーしていました。もちろん職員も本気で、こどもたちだけでなく、職員にとっても、すてきな夏の思い出となりました。



いざ!真剣勝負